

平成29年度一般財団法人小田原市事業協会事業報告

総括

一般財団法人小田原市事業協会は、地域資源を生かした豊かな生活基盤のある住みよいまちづくり、心豊かに暮らせるスポーツ・レクリエーション活動を推進するため、公共的な施設の管理運営に関する事業及びまちづくりに関する調査、企画を推進することにより、市民等の福祉及び健康の増進と豊かな市民生活を創造し、もって、地域社会の健全な発展と青少年の健全な育成に寄与することを目的として、実施事業（継続事業）及びその他事業（収益事業）の運営に当たりました。また、小田原市の関連部署との連絡を密にし、各種事業との協力体制を充実させるとともに、市民や観光客などへのサービス向上に努めました。

事業概要

1 実施事業（継続事業）

当事業は、文化芸術、地域コミュニティ、公園等に関する公共的な施設の管理運営に関する事業、スポーツを通じ、青少年の健全育成を図るための施設の設置と管理運営に関する事業であり、継続事業1として小田原市民会館管理運営事業、上府中公園管理運営事業、小田原スポーツ会館管理運営事業など9事業を行いました。

(1) 継続事業1

ア 小田原市民会館管理運営事業

小田原市民会館の管理運営事業を行いました。

イ 観光事業

小田原城址公園こども遊園地の管理運営事業を行いました。

ウ 小田原市図書館カウンター等事業

小田原市立かもめ図書館の入館者の受付と図書の貸出等事業を行いました。

エ 上府中公園管理運営事業

指定管理者として、小田原球場を始めとする上府中公園の管理運営事業を行いました。

オ 小田原市川東タウンセンターマロニエ総合管理運営事業

小田原市川東タウンセンターマロニエの管理運営事業を行いました。

カ 小田原こどもの森公園わんぱくらんど及び辻村植物公園管理運営事業

指定管理者として、小田原こどもの森公園わんぱくらんど及び辻村植物公園の管理運営事業を行いました。

キ 酒匂川左岸サイクリング場管理運営事業

青少年の健全育成の場として、サイクリング場の管理運営事業を行いました。当期の貸自転車利用者数は、36,841人でした。

ク 小田原スポーツ会館管理運営事業（柔道・剣道錬成事業運営業務を含む。）

自主事業として、ちびっこ体操教室等を行うとともに、市民の健康と体力作りの場として、貸館事業を行いました。当期の利用者数は、52,205人でした。また、柔道・剣道錬成事業として、主に青少年を対象にした柔道・剣道の錬成教室を行いました。

ケ 小田原市橘タウンセンターこゆるぎ管理運営事業

地域交流の場として、貸館事業及び子育てコーナー、図書コーナー等の管理運営事業を行いました。

2 その他事業（収益事業）

当事業は、城址公園本丸お休み処売店等の売店事業、小田原市栄町駐車場等の駐車場事業の収益を目的とした事業のほか、おだわら市民交流センター管理運営事業及び平成29年10月からは中間的就労運営事業の受託を開始し、全11事業を行いました。

(1) その他事業1

ア 売店事業

城址公園本丸お休み処売店及び三の丸売店の2箇所で開催しました。また、本丸お休み処売店周辺に臨時売店を設置し、収益の拡大に努めました。当期の売上総額は、118,753,285円でした。

イ 小田原市栄町駐車場事業

駐車可能台数は372台で開催しました。当期の総利用台数は180,306台でした。

ウ 本町臨時駐車場事業

駐車可能台数は40台で当期の総利用台数は66,121台でした。

エ 城山月ぎめ臨時駐車場事業

駐車可能台数が19台の月ぎめ駐車場として開催しました。

オ 藤棚臨時駐車場事業

駐車可能台数は65台で当期の総利用台数は70,193台でした。

カ 小田原城周辺臨時駐車場事業

駐車可能台数が67台の臨時駐車場で、4月から8月までは特定日を除いた土・日・祝日開場し、9月から3月までは周辺混雑時に随時開場しました。当期の総利用台数は19,868台でした。

キ 東通り月ぎめ臨時駐車場事業

駐車可能台数は大型車2台、普通車22台の月ぎめ駐車場として開催しました。

ク 中心市街地整備改善事業

小田原市から中心市街地整備推進機構に指定されたことに伴い、中心市街地活性化協議会に参画いたしました。また、まち元気小田原との共同事業体で小田原駅西口第2及び東口自

転車駐車場の管理運営事業を行いました。当期の一時利用における総利用台数は原動機付自転車 5,139 台、自転車 53,089 台でした。また、定期利用における総利用台数は、原動機付自転車 1,951 台、自転車 11,077 台でした。

ケ 小田原駅東口駐車場事業

自動車の駐車可能台数は 368 台で営業しました。当期の総利用台数は 391,716 台でした。また、併設するバイク駐車場の駐車可能台数は 40 台で当期の総利用台数は 12,239 台、自転車駐車場の駐車可能台数は 88 台で当期の総利用台数は 21,807 台でした。

コ おだわら市民交流センター管理運営事業

指定管理者として、市民活動を支える会との共同事業体でおだわら市民交流センターの管理運営事業を行いました。

当期の利用者数は、128,948 人でした。また、会議室の稼働率は、65.22%でした。

サ 中間的就労運営事業

10月から中間的就労運営事業を実施しました。内容は、生活保護利用者等が社会復帰をするための支援をする事業です。当期の中間的就労プログラムの実施件数は 30 件で、71 名が参加しました。

3 自主事業の実施

当協会の目的である地域の活性化及び市民へのサービス向上を推進するため、各施設で公益的な事業を自主的に実施しました。施設の特徴を活かし、地域に根差した事業を実施することで、豊かな市民生活の向上に努めました。

主な事業としては、城址公園こども遊園地のふれあい動物園、小田原こどもの森公園わんぱくらんの各種手作り教室などを実施しました。